

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学 期	4	体ほぐしの運動	【知技】	手軽な運動や律動的な運動をしている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にやっている。
			【思判】	心と体の変化で気づいたことを友達に伝えている。
			【主体】	いろいろな体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	5	走の運動遊び	【知技】	走り方や安全に対するきまりを知っている。
			【思判】	より速く走れる走り方を見つけ、友達に伝えている。
			【思判】	友達のよい動きを見つれたり、考えたことを伝えたりしている。
			【主体】	用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。
	6	マット遊び	【知技】	いろいろな方向に転がる、体の保持や回転ができる。
			【思判】	いろいろな方向に転がることのできるよう、動きを工夫している。
			【思判】	遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。
			【主体】	マットなどの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。
7	水に慣れる遊び	【知技】	バブリングやポピングなどの行い方を知り、行うことができる。	
		【思判】	水の中を移動する運動遊びや簡単な遊び方を工夫している。	
2 学 期	8 ・ 9	リズム遊び	【知技】	リズムに乗って、体のいろいろな部分を動かして踊ることができる。
			【思判】	気に入った動きや友達の動きを取り入れている。
			【思判】	軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んでいる。
			【主体】	きまりを守り、安全に気をつけて踊ろうとしている。
	#	鉄棒遊び	【知技】	鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。
			【思判】	楽しくできる遊び方を選んでいる。
			【思判】	友達のよい動きを見つれたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
			【主体】	運動にすすんで取り組んでいる。
	#	ボール投げゲーム	【知技】	簡単なボール操作やボールを持たないときの動きがわかる。
			【思判】	簡単な規則を工夫している。
			【思判】	攻め方を決めている。
			【主体】	ボールゲームにすすんで取り組んでいる。
#	跳び箱遊び	【知技】	跳び乗りや跳び下りができる。	
		【思判】	よい動きを見付けようとしている。	
3 学 期	1	多様な遊びをつくる運動遊び	【知技】	体のバランスをとったり、移動したりする動きができる。
			【思判】	楽しくなるような遊び方や動き方を見つれたり、選んだりしている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にやっている。
			【主体】	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	2	跳の運動遊び	【知技】	片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪などを連続して跳ぶことができる。
			【思判】	跳ぶ運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、跳び方を工夫している。
			【思判】	自分が考えた工夫を、友達に伝えている。
			【主体】	順番やきまりを守り、運動しようとしている。
	3	ボール蹴りゲーム	【知技】	攻めと守りのあるゲームで的に当てたり守ったりしている。
			【思判】	攻め方を工夫して決めている。